

## アクアパークにいがたにおける新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

2020.5.27 制定

2020.6.23 改訂

循環社会推進課

新型コロナウイルス感染症から利用者及び従業員の健康を守るため、ガイドラインを下記の通り定める。

### 1. 利用者への注意喚起（店頭掲示、ホームページ）

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、以下の症状のある方の入館をご遠慮願う。

- ① 発熱（37.0度以上）等の風邪の症状がある人
- ② 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさがある人
- ③ 咳、痰、胸部不快感のある人
- ④ 同居者や身近な人に感染が疑われる方がいる。
- ⑤ その他新型コロナウイルス感染可能性の症状がある人  
（尚、職員の出社基準も上記同様とする）

### 2. 営業における対応

- ① 感染防止対処
  - ・入館時の検温
  - ・「3密」（密集・密接・密閉）を徹底的に回避した上で営業し、3密を避けられない活動、部屋の使用は休止する。
  - ・玄関への手指消毒剤（アルコール・次亜塩素酸水等）配置
  - ・手すり、エレベーターボタン消毒（2時間に1回以上）
  - ・フロント・カフェラウンジ等椅子の再配置（3密対策）
  - ・プール、浴室以外ではマスク着用の要請を行う。
- ② フロント
  - ・フロントカウンター前は間隔を開けて並んでもらうよう床に立ち位置を明示する。
  - ・感染防止のビニールカーテンをカウンター上部に設置する。
  - ・会員カードやお金の受け渡しは手と手が触れ合わないようコイントレイを用いて行う。
- ③ 更衣室・手洗い場・浴室
  - ・清掃・除菌作業を通常時より丁寧に行う。（2時間に1回以上）
  - ・洗面所の水道、トイレ、出入り口のドアノブ等不特定多数が触れる箇所の除菌、巡回清掃チェックリスト掲示
  - ・更衣室ドライヤー付近に石鹸および手指消毒用アルコールを設置

- ・ 血圧計の使用禁止
- ・ サウナ内における会話を控えることを要請する。
- ・ ジェットタオルの使用禁止
- ・ トイレの手洗い場にペーパータオルを設置する。

④ スタジオ

- ・ スタジオが密にならないよう定員を概ね 10 人に削減する。
- ・ スタジオ内の換気を良くする。(窓やドアを開放する等の措置を行う)。
- ・ 人との距離は 2 m 空ける。

⑤ レストラン

- ・ テーブルとテーブルの間隔を広くとる。
- ・ 接客時のマスク着用
- ・ レストラン安全衛生マニュアルの順守
- ・ 少人数の家族、介助者が同席する高齢者・乳幼児・障害者等対面を希望する場合は、可能としてもよいが、他グループとの相席は避ける。
- ・ 調味料、箸等はテーブルに出しておかない。

⑥ プール

- ・ 可能な限り窓を開け、換気を良くする。
- ・ 蛸壺での会話を控えることを要請する。
- ・ 近距離での会話を慎んでもらう。

⑦ 職員のマスク着用

- ・ 利用者と接する職員は原則マスク着用とする（プール監視員は除く）。

3. スタッフの健康管理

- ・ うがいや手洗いの励行、マスク着用、人ごみを避けるなど感染防止に努める。
- ・ 発熱や味覚障害など感染が疑われる症状が出た場合、職場責任者へ連絡し、出勤を停止する。職場責任者は直ちにセンター長へ報告する。
- ・ 家族が感染した場合、職場責任者へ連絡し、出勤を停止する。職場責任者はセンター長へ連絡する。
- ・ 新しい生活様式による「一人ひとりの基本的感染対策」および「日常生活を営む上での基本的生活様式」の実践

4. その他

- ・ 新型コロナウイルスの感染状況によっては、本ガイドラインを見直すものとする。